

野鳥における高病原性鳥インフルエンザに係る

対応技術マニュアル

令和6（2024）年9月改定
環境省自然環境局

野鳥における高病原性鳥インフルエンザに係る 対応技術マニュアル

目次

I. 野鳥におけるサーベイランス（調査）の概要	1
I.1. 野鳥におけるサーベイランス（調査）の概要	3
I.1.1. 本マニュアルの目的	3
I.1.2. 野鳥での対応の意義	3
I.1.3. 野鳥における高病原性鳥インフルエンザの法令等での位置づけ	4
I.1.4. 環境省の取組	5
I.1.5. 対応レベル及び検査優先種の設定と調査の概要	5
II. 高病原性鳥インフルエンザに備えて（対応編）	15
II.1. 通常時の全国での対応（対応レベル 1）	20
II.1.1. 普及啓発	20
II.1.2. 野鳥のサーベイランスの実施	21
（1）鳥類生息状況等調査	21
（2）死亡野鳥等調査（ウイルス保有状況調査）	22
II.1.3. 危機管理体制の構築	24
II.2. 発生時の全国での対応（対応レベル 2～3）	25
II.3. 発生地での対応（野鳥監視重点区域）	26
II.3.1. 野鳥監視重点区域の指定と解除	26
（1）指定	26
（2）解除	26
II.3.2. 公表	27
（1）公表	27
（2）公表後の周辺住民への対応	28
II.3.3. 注意喚起	29
II.3.4. 異常の監視の強化	29
II.3.5. 死亡個体の回収と処分ーウイルスの封じ込め	30
II.3.6. 死亡野鳥等調査	31
II.3.7. 継続発生時の検査及び対応	31
II.3.8. 渡り鳥の飛来状況・鳥類相調査	32
II.3.9. 緊急調査	32
II.3.10. 関係機関との連携、啓発	32
II.3.11. 人の健康管理	32
II.4. 集団渡来地等で発生した場合の対応	35

II.4.1. 地域へのウイルス拡散防止	35
II.4.2. 群れの中での感染拡大防止	35
II.4.3. 衰弱個体の取り扱い.....	36
II.5. 保護収容施設等（鳥獣保護センター等）での対応	37
II.5.1. 通常時の防疫体制について	37
II.5.2. 国内での発生時の収容鳥類等への対応.....	38
II.5.3. 傷病個体の受け入れについて	39
II.5.4. 感染が疑われる個体の取り扱い.....	40
II.5.5. 遺伝子検査陽性個体の取り扱い.....	41
III. 調査の準備と方法（調査編）	43
III.1. 野鳥のサーベイランス（調査）について	45
III.1.1. 野鳥のサーベイランス（調査）の目的と意義	45
III.2. 鳥類生息状況等調査	47
III.2.1. 通常時の机上調査	47
（1）渡り鳥飛来状況・鳥類相調査	47
（2）給餌等の情報の収集.....	47
（3）放し飼いの情報の収集	48
III.2.2. 野鳥の異常の監視の実施方法.....	48
（1）異常の判断	48
（2）監視の対象とする野鳥	49
（3）監視の場所	49
（4）監視の体制	50
（5）監視の実施上の留意点	50
（6）監視に参画する者の留意事項	52
III.2.3. 現地調査の注意事項	52
（1）調査のための許認可等の確認	52
（2）調査機材等の準備	53
III.2.4. 渡り鳥飛来状況・鳥類相調査の実施方法.....	54
（1）調査員の服装	54
（2）調査機材等の準備	54
（3）体制	55
（4）調査方法.....	55
（5）調査結果のとりまとめ	55
III.3. 死亡野鳥等調査	56
III.3.1. 死亡野鳥等調査の流れ.....	56
III.3.2. 死亡野鳥等調査の準備.....	58
（1）調査のための許認可の確認.....	58
（2）調査体制の準備.....	58

(3) 調査機材等の準備	58
(4) 調査員の服装	59
III.3.3. 死亡野鳥等の回収	60
(1) 死亡野鳥等の確認	60
(2) 死亡野鳥等の回収	61
(3) 回収地点の消毒.....	62
(4) 死亡個体の保管と廃棄	64
(5) 調査用紙の記入.....	68
III.3.4. 簡易検査と試料送付	68
(1) 検査試料の採取.....	68
(2) 簡易検査の実施.....	70
(3) 検査機関への試料の送付	71
(4) 試料の送付方法と国際規則.....	75
(5) 試料の保管と廃棄	77
III.4. 野鳥監視重点区域内における調査等.....	78
III.4.1. 調査項目と概要.....	78
(1) 大量死や異常の有無の調査.....	78
(2) 餌付けや給餌、放し飼いへの対応.....	79
(3) 渡り鳥飛来状況・鳥類相調査	79
参考 野鳥におけるウイルス検査方法.....	83
検査に関してよくある質問.....	87
参考 野鳥におけるアクティブサーベイランス	90
糞便採取調査	90
糞便採取調査の流れ	90
糞便採取調査の準備	91
糞便採取調査の方法	93
採水調査	99
IV. 高病原性鳥インフルエンザウイルスと野鳥について (情報編)	101
IV.1. 高病原性鳥インフルエンザについて	103
IV.1.1. 高病原性鳥インフルエンザの定義	103
IV.1.2. 家きんの疾病.....	104
IV.1.3. 血清亜型 (H5N1 等) とは？ーインフルエンザウイルスの構造の概要	105
IV.1.4. 感染様式	106
IV.1.5. 野鳥と高病原性鳥インフルエンザウイルスの関わり	107
IV.1.6. 野鳥における実験感染で示された種差について	109
IV.1.7. 哺乳類への感染	111
IV.1.8. 野鳥の H5 亜型鳥インフルエンザウイルス感染における臨床症状と肉眼病理 所見.....	113

IV.2. 野鳥における高病原性鳥インフルエンザ感染状況	114
IV.2.1. 過去の感染状況	114
IV.2.2. 過去の野鳥のサーベイランスの結果	120
IV.2.3. 平成 22 年度と平成 28 年度、令和 2 年度、令和 3 年度の死亡野鳥等調査結果	122
IV.3. 日本の渡り鳥	133
IV.3.1. 渡りの区分	133
IV.3.2. 渡り鳥の飛翔経路	134
IV.3.3. 主な渡来地におけるガンカモ類の渡りの状況	145
参考資料	151
参考資料 1 国内の鳥類における鳥インフルエンザ（H5N1）発生時の調査等について	153
参考資料 2 インターネット上の情報源	162